# 折り戸(障子)交換手順書

下記の要領にて交換してください。

折り戸(障子)交換について・・・P1-3

把手(引手)の取り付け・・・P4

ドアの開閉具合の調整方法・・・P5

## 折り戸(障子)交換について

**P1** 

●扉から手を離さない

着脱ツマミを 2 か所同時に下げると、とびらが倒れて危険です。 とびらを置くまで手を離さないでください。

## ワンポイント

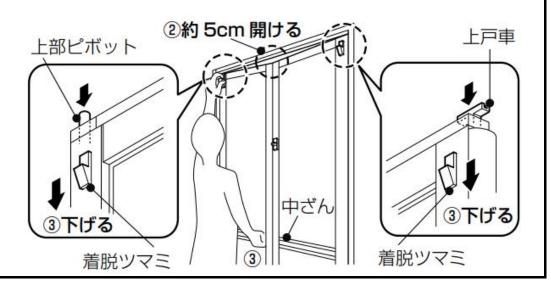
●扉は少し開いた状態で取り外しや、取り付けをしてください。



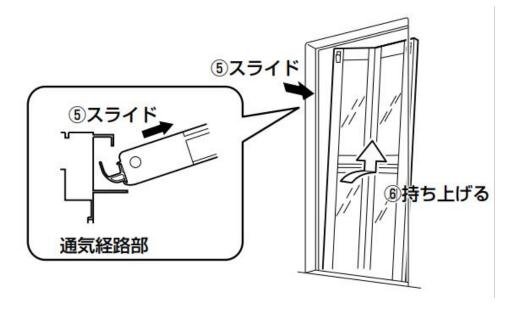
### 障子の取り外し

## ■ 扉を取り外す ※非常時にも使用

- 1 浴室外側からロックを解錠する
- 2 ドアを少し開く
- 3 扉の中ざんを持ち、上部の着脱ツマミ(2ヵ所)を 片方ずつ下げる
- 4 中ざんを持ったまま扉を浴室側に押し、上戸車と上部 ピボットを外す

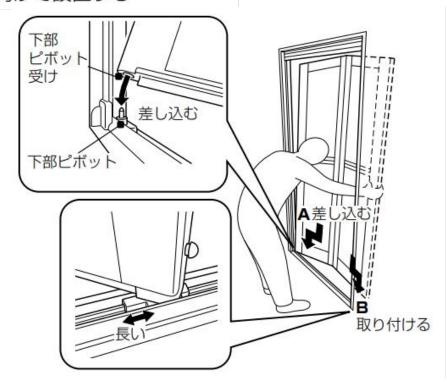


- 5 扉を折りたたみながら、通気経路部の端部が引っ掛からないように外す
- 6 扉を折りたたんだ状態で持ち上げ、下戸車と下部ピボットを外す



## ■ 扉を取り付ける

- 1 扉を浴室側に運ぶ
- 2 扉を浴室側へ傾けながら、扉下部のピボット受けを下 部ピボットに差し込む(A)
- 3 下戸車をレールに取り付ける(B) 下戸車の長辺側を固定側に向けて設置する

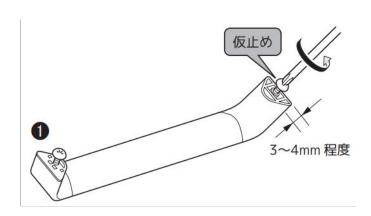


- 4 扉上部の着脱ツマミ(固定側)を下げながら扉を起こし、軸と軸受けの位置を合わせる
- 5 着脱ツマミを離す
- 6 軸を軸受け穴にはめる 着脱ツマミが上がっていることを確認する

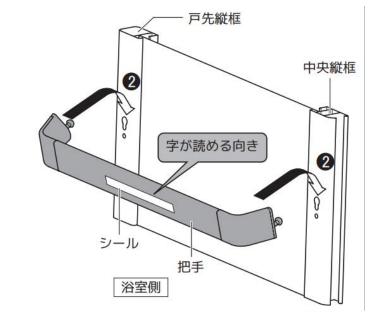
把手の取り付け P4



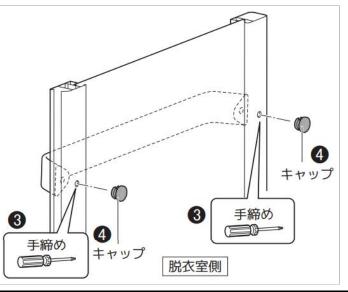
①把手の裏に取り付けてあるねじを、 3mm~4mm程度、ゆるめます。



- ②把手取り付け穴に差し込み、 下へスライドさせます。
  - ※このとき把手の向きに注意してください。



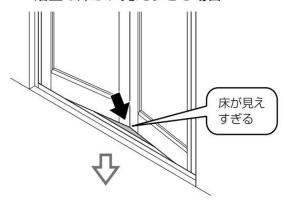
- ③脱衣室側から、ねじを締め付けます。
- ④脱衣室側の穴にキャップを差し込みます。



※折り戸が開閉しにくい、自然に開いてしまう場合は、下記の調整を行ってください。

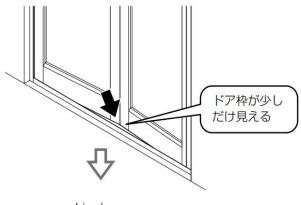
#### ①下部の調整

浴室の床が、見えすぎる場合





#### ドア枠が少しだけ見える場合

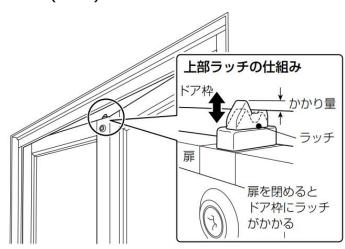




#### ②開閉の確認

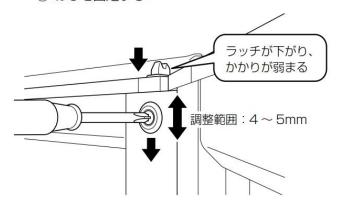
改善されていれば調整は完了。 改善されていない場合は、次の手順へ

## ③ラッチ(上部)の調整



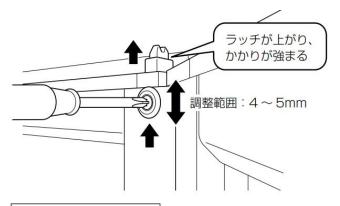
#### 開閉がかたい場合

- ① ねじを緩め
- ② 少し下げて
- ③ ねじを固定する



#### 開閉がゆるい場合

- ① ねじを緩め
- ② 少し上げて
- ③ ねじを固定する



# ワンポイント

● 少しずつラッチを調整しては開閉を確認する、この作業を 繰り返します。